

沼野 充義（東大教授・スラブ文学）

「集団主義」という錯覚

高野陽太郎著（新曜社・2835

円）

日本とは何か、日本文化は世界でどのような位置を占めているのか、改めて考えさせてくれる刺激的な本が印象に残った。

高野氏の本は日本人が「集団主義的」だという思い違いを、心理学の立場から正した。だから「ウロコ」の知的爽快感が味わえる。